

ごとう通信

第45号

平成16年9月1日

今年はいろいろと記憶に残る夏になりましたね。何日も続いた真夏日。結局連続夏日の新記録を出したのですが、人間たいしたもので、30度くらいだと涼しく感じましたね。まあ、40度も経験したわけですから当たり前ですね。

もう一つは何と言ってもアテネオリンピック。オーストラリアのシドニーでは時差がほとんどなかったので、久々の夜中に見るオリンピックになりました。思わぬ（！）メダルラッシュに寝不足の方が続出しましたね。



前半の柔道、水泳、体操、後半の陸上、レスリングと大活躍。日本の若者は本番に強くなりました。もちろん会場にも多くの日本人応援団が駆けつけ、選手を後押ししていることは間違いありませんね。

ただ、気になることもあります。別にテロ警戒のせいではないと思いますが、会場の観客は少なかつたようです。ギリシアに縁のない野球では仕方ないかもしれませんが、他の種目でも会場はガラガラ。世界中でオリンピックはどれほど関心をもたれているのか不安になってしまいます。

いずれにしろ、日本人を寝不足にした八月は終わりました。これからは過ごしやすい日も多くなると思います。夏は九月に出ることが多いです。今度は生活のリズムをしっかり守って体調管理に気をつけましょう。と自分に言い聞かせるこの頃です。

ボランティア講座

私たちが参加している「NPO法人 生と死を考える会」でボランティア講座を行います。僕は専門学校で「ボランティア活動論」という講座を担当しており、ボランティアについてはいろいろ学ぶ機会もあります。

なじみのない方も多いと思いますが、ボランティアと言うのは単なる「タダ働き」ではありません。簡単に言うと、「金にもならない仕事をなぜ人間はしたがるのか」ということを考える機会と時間を与えるのが僕の講座の役目です。

今回、「生と死を考える会」では「ケア」という言葉をキーワードに全4回の講座を開催することにしました。9月10日から毎週金曜日午後6時半から、信濃町駅前の真生会館というところで行います。ご興味があればお声掛けください。よろしくお願いいたします。